

取組概要

松浦小学校では、「鶴見を愛し 自分の力を伸ばす 友と考え・共に成長する 楽しくいきぬく 松浦の子」の育成を目指し、自分の成長や伸びを実感できる授業づくりや友だちの伸びも認め合える仲間づくり等を推進している。

工夫・ポイント

【学校マネジメントの工夫】

- ◆ 学校組織を3つの部会（学力のばし部、体づくり部、心育て部）で編成し、全職員が所属している。取組状況等の情報交換を行うとともに、重点目標・部会の目標・自己目標を連動させている。
- ◆ 学校の教育目標や課題、目標達成に向けた学校評価の4点セットを、PTAや学校運営協議会、協育ネットワーク会議、区長会等の場で説明し、地域やPTAの役割分担を明確にしている。

特徴的な活動

- ◆ 体育やランタイムにおいて、自己記録を意識した取組を行うとともに、自分の活動を振り返る場を週1回以上実施し、自分の伸びや課題を自覚し、めあての更新につなげている。また、友だちの伸びや頑張りを認め合う場も設定している。
- ◆ 人権が尊重される授業づくりの視点から、単元や内容に困りを抱えているA児にどう関わり、力を付けていくのか、つまずきの見取りとその解消のための手立てを具体的に設定する等、「A児を意識した授業」を構想している。

「A児を意識した授業」は、すべての授業略案に明記されていました。

関係者の声

- ◆ 学期の中間に行う取組状況等の振り返りについて、教職員個人の振り返りを分類したり関連付けたりして分析する機会を、設定し、各種指標の見直しや更新につなぐことも考えられる。
- ◆ 自己肯定感の高揚につなげるため、児童の居場所づくりや授業・活動の振り返りを充実させ、振り返りの内容を丁寧に見取りながら、個に応じた支援を行うことも考えられる。

体力向上の取組「ランタイム」

種目	場所	担当	班
立ち幅跳び	たいいくかん 体育館 ステージ側の奥	菅 寺岡	1班
上体起こし 握力	たいいくかん 体育館 川側	安達 川野 三重野	2班
反復横跳び	たいいくかん 体育館中央	中西	3班
50m走 シャトルラン	たいいくかん 体育館 うんどうじょうがわ 運動場側	山田 矢野	4班
ソフトボール投げ	まつうらしょううんどうじょう 松浦小運動場	計野 小野	5班

本田先生は体育館で子ども達の様子を見ています。ケガがあったときは体育館に。

中休みの「ランタイム」

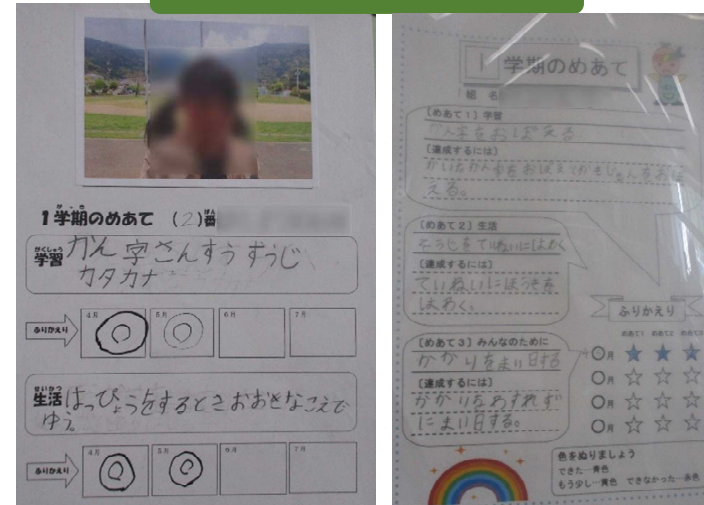


縦割り班でボール投げをしていました

友だちの頑張りやよさを紹介する「つるみんポスト」



めあてを月ごとに振り返る



リフレーミングの木